

第158回人事問題研究部会	
開催	平成29年5月12日（金）午前11時～午後3時 PCSA会議室
出席人数	部員7名、合計7名
出席者リスト	リーダー
	志賀 健太郎 株式会社ニラク
	サブリーダー
	木内 克宏 アメニティーズグループ (株式会社バンドラ)
	正部員
	三河 康孝 株式会社ダイナム
	佐々木 忍 夢コーポレーション株式会社
	久保 龍也 株式会社合田観光商事
	高橋 昌幸 株式会社ヒカリシステム
中澤 直樹 アメニティーズグループ (株式会社アメニティーズ)	
討議事項	1) 第12回学生懸賞アイデア・エッセイ
	・4月理事会にて下記の上最優秀賞2名、優秀賞3名が承認された。
	<第12回学生懸賞アイデア・エッセイ 審査結果>
	最優秀賞： 新井 静 様 立命館大学 文学部日本文学研究学域3年 『「活動」としてのパチンコのエンベデッド』
	最優秀賞： 龍澤 史菜 様 都留文科大学 文学部 比較文化学科4年 『「俺たちの時代」と「私たちの時代」』
	優秀賞： 長谷 弥生 様 京都文教大学 総合社会学部 総合社会学科4年 『パチンコを遊戯として —スマートボールと屋台のような楽しさ—』
	優秀賞： 嶋田 菜帆 様 花園大学 文学部 創造表現学科4年 『パチンコと大衆娯楽 現代における娯楽』
	優秀賞： 西田 優香 様 日本大学 芸術学部 放送学科4年 『低貸玉での景品交換の在り方』
	・4月理事会にて学生懸賞アイデア・エッセイの主催変更は承認された。
	・4月理事会にて応募者の減った原因を検証して継続を検討する事となり下記のアンケートを取る事となった。
	・アンケート対象者は、3年前までの正会員企業入社者。
	・忌憚ない意見の為、匿名で収集。

討議事項	<PCSA学生懸賞アイデア・エッセイアンケート>
	一般社団法人パチンコ・チェーンストア協会(PCSA)学生懸賞アイデア・エッセイについて
	PCSA会員企業に入社された皆様にアンケートを依頼させていただきます。なお、完全匿名で記入者の特定はできませんので、忌憚ないご意見をお待ちしております。
	Q1:入社年度をお聞かせください。
	1.2015年4月 2.2016年4月 3.2017年4月
	Q2:PCSA学生懸賞アイデア・エッセイの存在を知っていましたか?
	1.知っていた(⇒Q3へ) 2.知らなかった(⇒Q7へ)
	Q3:Q2で「知っていた」方は、何で知りましたか?
	1.入社企業の採用担当者 2.弊協会からの募集要項案内 3.公募ガイド
	4.大学または学校 5.その他
	Q4:Q2で「1.知っていた」方は、実際に応募されましたか?
	1.応募した(⇒Q5へ) 2.応募していない(⇒Q6へ)
	Q5:Q4で「応募した」を選んだ方は、その理由をお聞かせください。(複数回答可)
	1.パチンコ業界に関する理解を深めたかった 2.賞金・賞品が魅力的であった
	3.入社企業からの課題だった 4.卒論のテーマと重複していた 5.その他
	Q6:Q4で「応募していない」を選んだ方は、その理由をお聞かせください。(複数回答可)
	1.時間が無かった(学業、アルバイト、入社準備等)
	2.内容および制作が難しいと感じた(募集テーマ、参考文献探し等)
	3.賞金・賞品に魅力を感じなかった 4.その他
	Q7:現在の下記応募要項の各項目について評価をお聞かせください。
	Q7-1.テーマ:パチンコを国民大衆の気軽な遊びとして多くの人が参加する産業とするためには?
	1.適正 2.変更すべき 3.変更案
	Q7-2.文字数:1,600~4,000字
	1.適正 2.多い 3.少ない
	Q7-3.応募期間:4か月間(毎年11月1日~翌年2月末)
	1.適正 2.多い 3.少ない
	Q7-4.賞金:最優秀賞10万円、優秀賞5万円
	1.適正 2.多い 3.少ない
	Q8:PCSA学生懸賞アイデア・エッセイにご意見があればお聞かせください。
	2) 拡大部会について
	・ 拡大部会開催日を9月7日(木)~8日(金)に変更。
	・ 訪問地を岐阜、名古屋に決定。
	・ 地元会員企業のホール、本社訪問を検討。
・ 本社訪問時に理念設立の経緯、浸透施策、人事制度の成り立ちなどをお聞きしたい。	

討議事項	3) 採用ツール検討
	・PCSA会員企業で共同の採用ツールを検討。
	・チャレンジブック2017は、弊協会の活動の広報誌。年1回8月発行。
	・チャレンジブックを自社の会社説明会で配布している。
	・採用ツールとしてではなく従業員向けの協会啓蒙に使えると考えている。
	・PCSAリクルートホームページは、学生向けのページ。
	・この協会に入っているホール企業はしっかりしている会社だと印象付けたい。
	・各社で出来ることには限界があるので、協会なら出来る事を考えたい。
	・パチンコ業界を就職先の候補として考えている学生にパチンコ業界の良いところをPRしたい。
	・親御さん向けの採用ツールで、業界のイメージアップを図りたい。親や親族に向けて
	PCSA活動を啓蒙して、信用や信頼を醸成したい。学生だけでなく、親や周囲の人間を
	説得できるツールが欲しい。
	・PCSAホームページのイメージ、雰囲気が良い。
	・PCSAホームページのデザインコンペを開催する。
	・ホームページ部門（PC用とスマホ用）、ポスター部門、動画部門などでコンペを毎年開催する。
	・「店長の1日の物語」「新入社員の1日」「業界のはたしている役割」などのコンテンツを
	含んだ紙の冊子の作製。（ホームページとは別）
	<まとめ>
	「ホームページ見直し」
	「親御さんへの広報ツール」
	「コンペティション」
	4) 地銀人材バンクについて
	・地銀人材バンクの実績には、落ちた人の人数が明記されていないのでそこは確認すべき。
	・報酬額や役職などの前職情報を引き継ぐことができる可能性がある。
	・人材の情報交換自体にはメリットがあり、面接の準備がしやすいと考える。
	・パチンコ業界正社員でこの「地銀人材バンク」は成り立つのか。アルバイトならあり得る。
	・パチンコ業界ではアルバイトに関して成り立つ可能性は高いが、本人にとって
	特出したメリットがない。
	・パチンコ業界でも店舗をクローズした際に、パートやアルバイトを別の会員企業に
	雇用を紹介した例はある。

討議事項	5) 企業トピック「前給制度について」
	・今年1月に前給制度を導入、4,500人のアルバイトの内、延べ700件(1か月)が利用している。
	・上限3万円(会社指定)で社保分は残して計算している。(各社設定可能)
	・申請後翌々日にはもらえる。
	・本人が手数料を負担1回324円(一律)。
	・会社の負担は一切ない。
	・都民銀行がシステムを対応しており、毎日、勤怠のデータを都民銀行に渡している
	・採用増加や離職率低下を防ぐためにやっており、実際にアルバイトの採用数が増えた。
	・福利厚生の一環として実施。
	・反対の声もあったが、上限や回数を制限することで実現した。
	・告知は、ゾーン会議で店長に知らせて各店長からアルバイトに知らせさせた。その後、新規に入るアルバイトに前給制度の使い方を知らせている。
	・各銀行に前給制度はパッケージとして存在している。
	次回開催
平成29年6月9日(金)	
午前11時～午後3時	
PCSA会議室	